

2 政策ビジョンの推進

(1) 防災・防犯・交通安全対策の強化

< 防災対策 >

災害ボランティアセンター設置運営等支援事業【新規】(健康福祉指導課) 5,000千円

災害発生時に、各市町村において、ボランティアの受け入れや人数調整などを行う災害ボランティアセンターが円滑に設置・運営されるよう、千葉県社会福祉協議会に指導員を配置し、市町村や市町村社会福祉協議会への研修等を行うとともに、災害時には市町村における災害ボランティアセンターの設置・運営を支援します。

[補助先] 千葉県社会福祉協議会

[補助率] 10/10(国 1/2、県 1/2)

[上限額] 5,000千円

[事業内容] ・千葉県社会福祉協議会に指導員 1 人を配置

- ・市町村、市町村社会福祉協議会等の職員を対象とした災害ボランティアセンターの設置・運営訓練の実施
- ・市町村社会福祉協議会が作成する災害ボランティアセンター運営マニュアルの策定・見直し支援

一宮川流域浸水対策特別緊急事業(河川整備課)

1,936,000千円(当初予算とあわせ 3,076,000千円)

(R2当初 1,728,000千円)

(債務負担行為 2,540,000千円)

令和元年度の災害により、甚大な被害が発生した一宮川について、中流域の護岸法立を実施するとともに、「一宮川流域茂原市街地安心プラン」に基づき一宮川第二調節池の増設等を進めます。

[事業内容]

- | | |
|--------------------|-------------|
| ・一宮川中流域における河道断面の拡大 | 1,200,000千円 |
| ・一宮川第二調節池の増設、堤防嵩上げ | 647,000千円 |
| ・茂原市街地における局所的な改修 | 89,000千円 |

河川・海岸・砂防事業〔一部再掲〕(県土整備政策課、河川整備課、河川環境課)

10,288,425千円 (当初予算とあわせ 26,199,557千円)

(R2当初 25,725,955千円)

(債務負担行為 3,420,000千円)

近年、激甚化する災害から県民の生命・財産を守るため、河道拡幅や護岸整備などの河川改良を行うとともに、急傾斜地の擁壁工や土砂災害警戒区域等の追加指定など、土砂災害対策を強化します。

[主な事業]

(補助事業)

・河川事業 4,212,630 千円 (当初予算とあわせ 7,969,322 千円)

(R2 当初 7,304,421 千円)

・河道拡幅などの河川改良 3,880,630 千円

・排水機場等の長寿命化対策 332,000 千円

・海岸事業 435,000 千円 (当初予算とあわせ 1,015,000 千円)

(R2 当初 1,119,000 千円)

・砂防事業 1,092,000 千円 (当初予算とあわせ 1,625,000 千円)

(R2 当初 1,723,300 千円)

・急傾斜地の擁壁工事などの土砂災害対策 782,000 千円

・土砂災害警戒対策事業 310,000 千円

(単独事業)

・河川事業 3,692,795 千円 (当初予算とあわせ 9,430,735 千円)

(R2 当初 8,133,888 千円)

・中小河川の河川改良 2,615,700 千円

・ダム堆砂対策などのダム機能確保 462,545 千円

・排水機場等の整備補修、水位計の更新などの水防事業

558,350 千円

・海岸事業 440,000 千円 (当初予算とあわせ 870,250 千円)

(R2 当初 873,678 千円)

・砂防事業 416,000 千円 (当初予算とあわせ 991,250 千円)

(R2 当初 796,668 千円)

・急傾斜地の擁壁工事などの土砂災害対策 90,000 千円

・既存の砂防・地すべり・急傾斜地崩壊防止施設の維持管理

280,000 千円

農地防災事業（耕地課） 1,287,505千円（当初予算とあわせ 2,481,250千円）
（R2当初 2,471,170千円）

農地や農業用施設等の自然災害による被害を未然に防止するため、防災対策工事を行います。

[補助事業] 1,135,005千円（当初予算とあわせ 2,251,250千円）

[主な事業]

- ・ 湛水防除事業 555,170千円
- ・ 特定農業用管水路等特別対策事業 283,000千円
- ・ ため池等整備事業 103,635千円

[単独事業] 152,500千円（当初予算とあわせ 230,000千円）

[事業内容]

- ・ 地すべり対策事業 152,500千円

治山事業（森林課） 455,000千円（当初予算とあわせ 1,495,119千円）
（R2当初 1,417,043千円）

災害に強い森林をつくるため、山崩れ・地すべり被害地の復旧や予防工事、海岸保安林の整備等の工事を実施します。

[事業内容]

- ・ 山地治山事業 160,000千円
- ・ 保安林整備事業 295,000千円

< 施設の耐震化 >

安房地域合同庁舎再整備事業【新規】(資産経営課) 26,400千円
(債務負担行為 103,000千円)

老朽化が著しく耐震性が低い安房地域の庁舎を集約化して再整備します。

[事業内容]

- 1 安房合同庁舎の再整備 3,000千円(債務負担行為 73,000千円)

旧安房南高校跡地の一部を活用して新庁舎を建設し、安房合同庁舎など4庁舎を集約化します。

[経費内訳] 土壌調査 3,000千円

基本設計・地質調査 (債務負担行為 73,000千円)

[整備期間] 令和3年度～令和8年度

[入居機関]

安房地域振興事務所、館山県税事務所、安房農業事務所、農業総合研究センター病害虫防除課南総分室、館山水産事務所、安房土木事務所、交通事故相談所安房支所、安房保健所(健康福祉センター)、南部漁港事務所、南房総教育事務所安房分室

- 2 鴨川庁舎の再整備 23,400千円(債務負担行為 30,000千円)

安房保健所(健康福祉センター)の鴨川地域保健センター庁舎を建て替え、鴨川庁舎と集約化します。

[経費内訳] 土壌調査 15,800千円

既存庁舎解体設計 7,600千円

基本設計・地質調査 (債務負担行為 30,000千円)

[整備期間] 令和3年度～令和8年度

[入居機関]

安房保健所(健康福祉センター)鴨川地域保健センター、安房農業事務所鴨川地域整備課、南部林業事務所、安房土木事務所鴨川出張所

農業大学校大規模改修事業(担い手支援課) (債務負担行為 251,000千円)
(R2当初 19,360千円)

農業の担い手育成の中核機関である農業大学校は、老朽化が著しいことから、県有建物長寿命化計画に基づき、大規模改修を行います。6月補正では、出荷調製施設の新築工事に係る債務負担行為を設定します。

[事業内容] 出荷調製施設の新築工事 (債務負担行為 251,000千円)

[供用予定] 令和4年度予定

< 防犯対策 >

電話de詐欺被害防止広報・啓発事業（くらし安全推進課） 10,000千円
（当初予算とあわせ 26,700千円）
（R2当初 26,000千円）

依然として後を絶たない電話 de 詐欺の防止対策として、県民の防犯意識を高めるため、SNSを活用した広報啓発活動を行います。

[事業内容]

- ・ SNS を活用した広報啓発活動 10,000 千円

警察署庁舎整備事業（警察本部会計課）82,300千円（当初予算とあわせ 2,110,931千円）
（R2当初 183,364千円）
（債務負担行為 188,000千円）

警察体制の強化と県民の利便性向上を図るため、老朽化及び狭隘化が著しい警察署の建替えを実施します。

[事業内容]

- ・ 香取警察署（基本設計）【新規】 82,300千円
- " （実施設計）【新規】（債務負担行為 188,000千円）

<交通安全対策>

高齢者交通安全啓発動画作成事業（交通安全県民運動）（くらし安全推進課）

13,000千円（当初予算とあわせ 29,386千円）
（R2当初 20,000千円）

県内における交通事故死者数を減らすため、高齢者の交通事故防止のための啓発動画を作成し、高齢者が多く利用する病院の待合室等で放映します。

[事業内容]

- ・高齢者交通安全啓発動画の作成 13,000千円

交通安全施設整備事業（道路環境課、警察本部交通規制課）

3,929,517千円
（当初予算とあわせ 9,235,708千円）
（R2当初 9,056,015千円）
（債務負担行為 480,000千円）

交通事故を防止するため、歩道等の整備、交差点改良や信号機の設置等を行うとともに、道路の白線消えの解消に向けて、区画線の引き直しの予算を増額します。

[事業内容]

- ・補助事業 1,988,086千円
 - 歩道整備、交差点改良等 1,121,800千円
 - 信号機改良、信号機移設等 866,286千円
- ・単独事業 1,941,431千円
 - 歩道整備、交差点改良等 909,232千円
 - 区画線の引き直し 221,008千円
 - 信号機新設、信号機改良、信号機移設等 811,191千円